

M O N T H L Y **vol.91** U P

上製本と並製本



上製本か、並製本か。 製本の違いで印象が大きく変わります。



印刷物を効果的に使うためには、その形状について充分に知っておくことが必要です。
そこで今回は、製本に着目。

上製本と並製本の違い、本の各部基本的な名称についてご紹介します。

製本には、上製本と並製本の2種類があります。パンフレットやカタログ、雑誌などによく使われるのが並製本。目にする機会の多い簡略な方法です。一方、中身を糸でしっかりと綴じ、別仕立ての厚い表紙でくるむのが上製本。ひとまわり大きく、固い表紙が中身をしっかりと保護します。表紙と中身の寸法の差を「チリ」と言い、これは上製本ならではの特徴です。

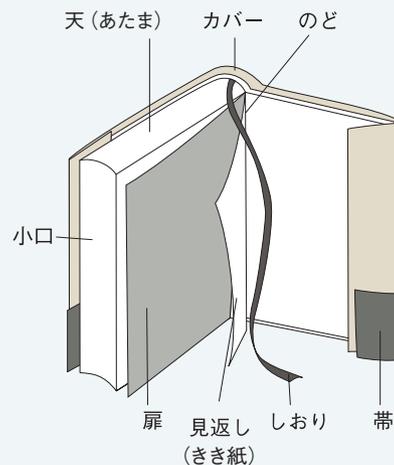
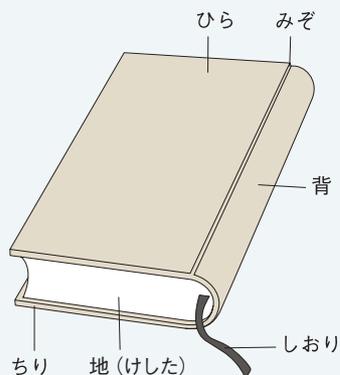
上製本はハードカバーとも呼ばれ、作りが丈夫なので長期保存に最適。布や革を表紙の素材として利用することもあり、高級感があります。本体の

仕立てによって、背の形が丸い「丸背」、角張った「角背」に分類され、外観を立派にしたい場合に有効です。主に小説や絵本、記念誌、写真集などに利用されます。並製本はソフトカバーとも呼ばれ、上製本と比べて簡易な作りの反面、コストを抑えられるのが大きなメリットです。背の綴じ方によって「中綴じ」「無線綴じ」「平綴じ」などに分類されます。

上製本と並製本、どちらにも一長一短があります。イメージに合った本を作るためにも、それぞれの特徴を知ることが重要です。

	強度	価格	体裁	保存性	納期	軽量
上製本	○		○	○		
並製本		○			○	○

上製本の各部名称





<http://www.sezax.co.jp>

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> 本社・工場 | 〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7 | TEL 03 (3758) 2511(代) |
| <input type="checkbox"/> 渋谷コア | 〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F | TEL 03 (3400) 9211(代) |
| | | 5F TEL 03 (3400) 9401(代) |
| <input type="checkbox"/> 下丸子工場 | 〒146-0092 大田区下丸子2-20-4 | TEL 03 (3758) 2516(代) |

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 4970(代)

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 0527(代)



VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの地球にやさしいインキを使用しました。

この小冊子は森林認証紙を使用しています。